

平成20年度

鳥栖市における石綿の健康リスク調査報告書

鳥栖市

一般環境経路による石綿ばく露健康リスク調査（鳥栖市）

目次

1. 目的	2
2. 内容	
(1) 調査対象者	2
(2) 調査内容	
(ア) 鳥栖市保健センターにおける確認	2
(イ) 精密診断	2
(ウ) 医学的所見の確認	2
(エ) 経過観察者への対処	3
(オ) データの解析	3
3. 結果	
(1) 協力者数	3
(2) 協力者の医学的所見・ばく露歴の整理	4
4. 考察	4
5. 今後の予定	4

1. 目的

一般環境を経由した石綿ばく露による健康被害の可能性があった鳥栖市において、石綿ばく露の可能性があったと思われる周辺住民に対して、問診、胸部X線検査、胸部CT検査等を実施することにより、石綿ばく露の医学的所見である胸膜プラーク等の所見の有無や健康影響との関係に関する知見を収集し、石綿のばく露歴や石綿関連疾患の健康リスクに関する実態把握を行うとともに、周辺住民への健康増進に資する。

2. 内容

(1) 調査対象者

昭和33年～61年までに鳥栖市に居住歴があり、一般環境を経由した石綿ばく露による健康被害の可能性のある者を調査対象者として、市広報等により募集した。

また、平成17年度アスベスト健康相談等を受診した結果、「要精密検査」と判定された者と平成18年度及び平成19年度石綿健康リスク調査受診者のうち、要医療と判定された者を除いた全員に別途案内状を送付した。

なお、上記以外の者についても石綿ばく露の可能性があれば調査対象者に加えた。

(2) 調査内容

(ア) 鳥栖市保健センターにおける確認

鳥栖市保健センターにおいて、応募者に対し、保健師立ち会いの下、問診票を用いた問診を実施した。問診の結果、石綿ばく露の可能性が認められた者に対し、本調査事業の説明、調査協力に対する同意をとり、調査登録台帳に登録を行い、胸部X線検査、胸部CT検査等の精密診断を実施するに当たっては、鳥栖市が指定した医療機関への紹介状及び受診券を発行した。

なお、既に他の検診を受診している者が、本調査に加わる場合については、鳥栖市保健センターにおいて、保健師立ち会いの下、問診を行い、上記と同様の手続きを行った。この時、既に胸部CT検査など精密診断を受けている場合は、本人の承諾を得て、実施医療機関より精密診断の結果等を受領した。

(イ) 精密診断

調査対象者は、精密診断を受診するに当たり、鳥栖市が発行した紹介状及び受診券を指定医療機関（今村病院、古賀病院、やよいがおか鹿毛病院、国立病院機構東佐賀病院、久留米大学病院、古賀病院21）に提出し、受診するものとした。ここでは、胸部X線検査、胸部CT検査（原則数年に1回。既に他の医療機関で受診した場合はそのデータを活用し、初回時は省略。）を行った。

精密診断の結果、中皮腫及び石綿による肺がんが疑われた場合、指定医療機関は、病理組織検査、石綿繊維・石綿小体の測定等を行った。

(ロ) 医学的所見の確認

鳥栖市石綿健康対策専門委員会において、専門家による読影を行い、次のとおり医学的所見を確認し、検査の結果を調査対象者に通知した。

【医学的所見の振り分けの考え方】

- ① 石綿健康被害救済法の対象疾病となった者は、その時点で調査終了とする。
- ② 石綿ばく露に関する医学的所見が認められる者のうち、医療の必要がないと判断された者は、経過観察とする。
- ③ 石綿ばく露に関する医学的所見が認められる者のうち、医療の必要があると判断された者は、調査終了とするが、治療終了後に経過観察者に含めることは妨げない。
- ④ 石綿ばく露に関する医学的所見が認められない者のうち、医療の必要がないと判断された者は、経過観察とする。
- ⑤ 石綿ばく露に関する医学的所見が認められない者のうち、他の疾病により医療の必要があると判断された者は、調査終了とするが、治療終了後に経過観察者に含めることは妨げない。

上記②または④と判断された者については、1年後に受診勧奨を行うとともに、受診券を発行する。なお、①、③及び⑤の対象者については、できる限り調査対象者に同意を得た上で、治療経過等の把握に努めた。

(エ) 経過観察者への対処

【医学的所見の振り分けの考え方】で②または④と判断された者は、鳥栖市保健センターの指導の下、受診券の発行を受け、年1回指定医療機関において精密診断（胸部X線検査、必要に応じ胸部CT検査、病理組織検査等）を受診する予定。なお、精密診断の内容及び必要性の可否は、前回の所見等を総合的に勘案して判断するものとした。

(オ) データの解析

上記(ア)～(エ)の一連の作業について、鳥栖市石綿健康対策専門委員会において、医学的な観点からの判断や検討、石綿のばく露歴や石綿関連疾患の健康リスクについて解析を行った。

3. 結果

(1) 協力者数

問診・胸部X線検査、胸部CT検査まで受診・資料提供した者は 196名いた。

このうち、

- | | |
|----------------------------------|------|
| ① 昭和33～61年に鳥栖市に居住していた者 | 196名 |
| ② 上記①のうち、現在も市内に居住している者 | 185名 |
| ③ 平成17年度の市の石綿健康相談等を受診した者(①の重複含む) | 75名 |
| ④ 平成18年度の石綿健康リスク調査を受診した者(①の重複含む) | 79名 |
| ⑤ 平成19年度の石綿健康リスク調査を受診した者(①の重複含む) | 136名 |
| ⑥ 平成20年度に初めて石綿健康リスク調査を受診した者 | 43名 |

※①の受診状況 医療機関別・・・表1

年齢構成別、受診内容別受診・・・表2-1、表2-2

(2) 協力者の医学的所見・ばく露歴の整理

協力者の医学的所見・ばく露歴について、A～C表に整理し、取りまとめた。

A表 問診・胸部X線検査・胸部CT検査まで受診し、資料提供した者（添付）

B表 協力者のうち昭和33～61年に鳥栖市に居住していた者196人（添付）

C表 196人のクロス表（添付）

D図 ばく露分類が「オ（その他）」の者に関するプロット図

4. 考察

今回の一般環境経路による石綿ばく露健康リスク調査において昭和33年から61年に鳥栖市に居住していた者が196人受診している。そのうち石綿に関連する可能性のある所見が35人であり、石綿に起因することが明らかな胸膜プラークの所見がある者が34人（17.3%）と一番多かった。

この34人のばく露歴をみると直接石綿を取り扱っていた職歴がある者が18人、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者が7人、主に家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者が3人であり、その他（ばく露の可能性が特定できない者）が6人いた。

今回の調査では、胸膜プラークの所見率は、直接石綿を取り扱っていた職歴がある者が35.3%（18/51）、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者が19.4%（7/36）、家族に石綿ばく露の明らかな職歴がある者が9.4%（3/32）、職域以外で石綿取り扱い施設や吹き付け石綿の事務室などに立ち入り経験があるものが0%（0/19）、その他（ばく露歴が確認できない者）が10.3%（6/58）で、直接石綿を扱っていた者に多くみられた。

胸水貯留が認められる者、胸膜腫瘍が疑われる者は、同一の者で1人おり、職場で石綿ばく露した可能性のある職歴がある者であった。治療の必要性が認められ、かかりつけの病院で治療を開始している。

びまん性胸膜肥厚の所見のある者は1人、円形無気肺の所見のある者も1人で、いずれも職場で石綿ばく露した可能性のある職歴のある者だった。

肺野の間質影の所見がある者は2人で石綿ばく露した可能性のある職歴のある者1人とその他（ばく露歴が確認できない者）が1人であった。

また、ばく露歴が確認できない者のプロット図について胸膜プラークの所見が見られる者のプロットが8プロットあるが、所見が見られない者のプロット数と比較しても「プロット数」が少ないことに加え、石綿取り扱い施設と一定程度の距離が認められることから今回の調査結果から石綿取り扱い施設との関係を明確に確認することはできなかった。

今回の健診には、平成18年度または平成19年度に受診し、経過観察となった153人が受診しており、そのうち不変が110人、所見変化が32人だった。

5. 今後の予定

次年度においては、新規の調査対象者の募集を行うとともに、前年度受診し、経過観察と判定された者については、継続して調査への協力を求め、データの更なる蓄積を図っていく予定である。

6. 参考資料

- ・問診票
- ・指定医療機関への紹介状
- ・受診券
- ・指定医療機関名簿
- ・鳥栖市石綿健康対策専門委員会名簿
(各資料を添付)

表1 指定医療機関別受診者数

指定医療機関名	合計		男		女	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
今村病院	63	32.1%	33	32.4%	30	31.9%
東佐賀病院	12	6.1%	6	5.9%	6	6.4%
久留米大学病院	17	8.7%	7	6.9%	10	10.6%
やよいがおか鹿毛病院	37	18.9%	17	16.7%	20	21.3%
古賀病院	34	17.3%	22	21.6%	12	12.8%
古賀病院21	33	16.8%	17	16.7%	16	17.0%
合計	196	100.0%	102	100.0%	94	100.0%

表2-1 年齢階層別受診者数

年齢区分	合計		男		女	
	(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
20~29歳	1	0.5%	0	0.0%	1	1.1%
30~39歳	2	1.0%	0	0.0%	2	2.1%
40~49歳	10	5.1%	3	2.9%	7	7.4%
50~59歳	29	14.8%	14	13.7%	15	16.0%
60~69歳	76	38.8%	38	37.3%	38	40.4%
70~79歳	65	33.2%	39	38.2%	26	27.7%
80~89歳	13	6.6%	8	7.8%	5	5.3%
90~99歳	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
合計	196	100.0%	102	100.0%	94	100.0%

※平成21年3月23日現在

表2-2 検査項目別受診者数

受診内容	合計	
	(人)	(%)
問診+胸部X線+胸部CT	134	68.4%
問診+胸部X線のみ	62	31.6%
問診+胸部CTのみ	0	0.0%
問診のみ	0	0.0%
合計	196	100.0%

※平成21年3月23日現在

ばく露歴と医学的所見に係る集計表(佐賀県鳥栖市)

A表:2008年度受診者

症例番号	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度X 線所見	2008年度 CT	最新の所 見	A.直接職 歴あり	I.間接職 歴あり	ウ.家庭内 ばく露あり	工.立入・屋 内環境ばく 露あり	オ.その他	ばく露歴分 類	備考(その他所見など)	備考(終了理由)
1	-	-	なし	○	なし					●	オ		
2	-	-	なし	○	なし	●					ア		
3	-	-	なし	○	なし					●	オ		
4	-	-	なし	○	なし	●				●	ア		
5	-	-	なし	○	なし				●	●	エ	甲状腺	医療機関にてフォ ロー中
6	-	-	なし	○	なし			●			ウ	肝硬変	治療中
7	-	-	なし	○	なし		●				イ		
8	-	-	なし	-	なし			●	●		ウ		
9	-	-	なし	○	なし					●	オ		
10	-	-	なし	○	なし					●	オ		
11	-	-	なし	○	なし				●		エ	左肺の炎症	医療の必要あり
12	-	-	なし	○	なし	●				●	ア		
13	-	-	②	○	②	●					ア		
14	-	-	②	○	②	●					ア		
15	-	-	なし	○	なし			●		●	ウ	縦隔腫瘍	医療機関にてフォ ロー中
16	-	-	なし	○	⑩	●				●	ア	網状影	
17	-	-	なし	○	なし	●	●			●	ア		
18	-	-	なし	○	なし				●	●	エ		
19	-	-	なし	○	なし	●					ア		
20	-	-	②	○	②	●				●	ア	手帳申請勸奨	
21	-	-	なし	○	なし				●		エ		
22	-	-	なし	○	なし	●			●		ア		
23	-	-	なし	○	なし			●		●	ウ		
24	-	-	なし	○	②			●		●	オ		
25	-	-	なし	○	なし				●	●	オ		
26	-	-	なし	○	②	●				●	ア		
27	-	-	なし	○	なし	●		●		●	ア		
28	-	-	②	○	②	●		●			ア		
29	-	-	なし	○	なし	●				●	ア		

症例番号	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度X 線所見	2008年度 CT	最新の所 見	ア.直接職 歴あり	イ.間接職 歴あり	ウ.家庭内 ばく露あり	エ.立入・屋 内環境ばく 露あり	オ.その他	ばく露歴分 類	備考(その他所見など)	備考(終了理由)
30	-	-	なし	○	なし					⊙	オ		
31	-	-	なし	○	なし					⊙	オ		
32	-	-	なし	○	なし					⊙	オ		
33	-	-	なし	○	なし	⊙				⊙	ア		
34	-	-	なし	○	なし	⊙					ア		
35	-	-	なし	○	なし					⊙	オ		
36	-	-	なし	○	なし					⊙	オ		
37	-	-	なし	○	なし					⊙	オ		
38	-	-	なし	○	なし		⊙			⊙	イ		
39	-	-	なし	○	なし					⊙	オ		
40	-	-	なし	○	なし					⊙	オ		
41	-	-	②	○	②	⊙					ア	手帳申請勸奨	手帳取得済 (石綿)
42	-	-	なし	○	なし					⊙	オ		
43	-	なし	不変	○	なし		⊙				イ		
44	②	②	不変	-	②		⊙			⊙	イ		
45	⑩	なし	なし	-	なし		⊙				イ		
46	-	なし	不変	○	なし	⊙					ア		
47	②、⑥、⑩	⑥、⑩	所見変化あり	○	②、⑥、⑩					⊙	オ	陈旧性肺結核	
48	③	②	不変	○	②	⊙				⊙	ア		
49	⑩	-	なし	○	なし		⊙				イ		
50	なし	②	不変	-	②	⊙	⊙			⊙	ア		手帳取得済 (石綿)
51	②、③	②、⑥	所見変化あり	○	②、③		⊙				イ	手帳申請勸奨	
52	-	なし	不変	○	なし	⊙				⊙	ア		
53	-	なし	不変	○	なし			⊙			ウ		
54	⑩	⑩	所見変化あり	○	なし	⊙	⊙			⊙	ア	肺炎腫	医療の必要あり
55	-	⑩	所見変化あり	-	なし			⊙	⊙	⊙	オ		
56	-	なし	不変	-	なし					⊙	オ		
57	-	なし	不変	-	なし	⊙					ア		
58	なし	⑩	所見変化あり	-	なし		⊙			⊙	イ		
59	なし	なし	不変	-	なし					⊙	オ		

症例番号	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度X 線所見	2008年度 CT	最新の所 見	A直接職 歴あり	I間接職 歴あり	ウ家庭内 ばく露あり	エ立入・屋 内環境ばく 露あり	オその他	ばく露歴分 類	備考(その他所見など)	備考(終了理由)
60	なし	なし	不変	○	なし	⊙					ア		
61	-	②	不変	○	②、⑦		⊙			⊙	イ	手帳申請予定	
62	-	②	不変	○	②	⊙		⊙			ア		
63	③	なし	不変	○	②	⊙		⊙		⊙	ア		
64	-	なし	不変	-	なし		⊙				イ		
65	-	なし	不変	○	なし			⊙			ウ		
66	②	②	不変	○	②	⊙				⊙	ア	手帳申請中	手帳取得済 (石綿)
67	⑩	-	なし	○	なし					⊙	オ		
68	②	②	不変	○	②					⊙	オ		
69	②、③	②	不変	○	②	⊙					ア	手帳申請勸奨	手帳取得済 (石綿)
70	-	なし	不変	-	なし	⊙					ア		
71	-	⑧	所見変化あり	○	なし			⊙			ウ	乳がんor転移性肺がん	医療の必要あり
72	-	なし	不変	○	なし			⊙		⊙	ウ		
73	なし	なし	不変	○	②		⊙		⊙	⊙	イ		
74	なし	なし	不変	-	なし	⊙					ア		
75	なし	なし	なし	-	なし					⊙	オ		
76	-	なし	不変	○	なし					⊙	オ		
77	②	②	不変	○	②			⊙		⊙	ウ		
78	-	なし	不変	-	なし					⊙	オ		
79	-	なし	不変	-	なし				⊙		イ		
80	⑥	なし	不変	○	なし				⊙		エ		
81	-	なし	不変	-	なし				⊙	⊙	エ		
82	なし	-	なし	-	なし					⊙	オ		
83	⑧	なし	不変	○	なし	⊙				⊙	ア		
84	なし	なし	不変	-	なし			⊙		⊙	ウ		
85	なし	-	なし	-	なし				⊙	⊙	エ		
86	⑩	⑧	所見変化あり	○	なし		⊙	⊙		⊙	イ		
87	-	⑩	所見変化あり	○	なし		⊙			⊙	イ		
88	-	なし	不変	○	なし					⊙	オ		
89	-	なし	不変	○	なし				⊙	⊙	エ		

症例番号	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度X 線所見	2008年度 CT	最新の所 見	ア直接職 歴あり	イ間接職 歴あり	ウ家庭内 ばく露あり	エ立入・屋 内環境ばく 露あり	オその他	ばく露歴分 類	備考(その他所見など)	備考(終了理由)
90	-	なし	不変	○	なし				⊙	⊙	エ		
91	なし	-	なし	-	なし					⊙	オ		
92	-	Ⓔ	所見変化あり	-	なし					⊙	オ		
93	なし	-	なし	-	なし		⊙			⊙	イ		
94	-	②	不変	-	②			⊙		⊙	ウ		
95	なし	Ⓔ	所見変化あり	○	なし	⊙					ア		
96	②、Ⓔ	②	不変	○	②	⊙				⊙	ア	手帳申請勸奨	
97	⑤	⑥	不変	-	⑥			⊙		⊙	ウ		
98	-	なし	不変	-	なし	⊙				⊙	ア		
99	なし	Ⓔ	所見変化あり	○	なし		⊙				イ		
100	Ⓔ	-	なし	-	なし			⊙			ウ		
101	-	なし	不変	○	なし					⊙	オ		
102	Ⓔ	-	なし	-	なし		⊙				イ		
103	-	Ⓔ	所見変化あり	○	なし		⊙			⊙	イ		医療の必要あり
104	-	なし	不変	-	なし		⊙	⊙		⊙	イ		
105	なし	-	なし	○	なし					⊙	オ		
106	-	なし	不変	-	なし					⊙	オ		
107	なし	なし	不変	-	なし					⊙	オ		
108	-	なし	不変	○	なし		⊙			⊙	イ		
109	-	-	なし	○	なし				⊙	⊙	エ		
110	-	なし	不変	-	なし			⊙		⊙	ウ		
111	-	Ⓔ	所見変化あり	○	なし			⊙		⊙	ウ		
112	Ⓔ	②	不変	○	②	⊙					ア	手帳申請中	手帳取得済 (石綿)
113	なし	-	なし	-	なし		⊙			⊙	イ		
114	なし	-	なし	-	なし			⊙		⊙	ウ		
115	なし	Ⓔ	所見変化あり	○	なし		⊙			⊙	イ		
116	-	なし	不変	○	なし				⊙		エ		
117	-	Ⓔ	所見変化あり	○	なし			⊙		⊙	ウ	非定型抗酸菌症	医療の必要あり
118	②	-	なし	○	②	⊙					ア	手帳申請勸奨	手帳取得済 (石綿)
119	なし	なし	不変	-	なし					⊙	オ		

症例番号	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度X 線所見	2008年度 CT	最新の所 見	ア,直接職 歴あり	イ,間接職 歴あり	ウ,家庭内 ばく露あり	エ,立入・屋 内環境ばく 露あり	オ,その他	ばく露歴分 類	備考(その他所見など)	備考(終了理由)
120	-	㊸	所見変化あり	-	なし			㊸		㊸	ウ		
121	なし	なし	不変	○	なし			㊸		㊸	ウ	肺結節	医療機関にてフォ ロー予定
122	-	なし	不変	-	なし				㊸	㊸	エ		
123	なし	なし	不変	○	なし			㊸		㊸	ウ		
124	なし	なし	不変	○	なし			㊸		㊸	ウ		
125	-	なし	不変	○	なし		㊸	㊸		㊸	イ		
126	なし	なし	不変	○	なし	㊸		㊸		㊸	ア		
127	なし	なし	不変	○	なし					㊸	オ		
128	なし	なし	不変	-	なし					㊸	オ		
129	-	なし	不変	-	なし					㊸	オ		
130	㊸	㊸,㊹	所見変化あり	○	㊸			㊸	㊸	㊸	ウ		
131	なし	なし	不変	○	なし		㊸			㊸	イ		
132	-	なし	不変	○	なし	㊸				㊸	ア		
133	なし	㊹,㊺	所見変化あり	○	なし	㊸				㊸	ア		手帳取得済 (石綿)
134	-	㊸	不変	○	㊸	㊸				㊸	ア	手帳申請勧奨	
135	なし	-	なし	○	なし					㊸	オ		
136	-	㊸	所見変化あり	-	なし			㊸		㊸	ウ		
137	なし	-	なし	○	なし	㊸					ア		
138	なし	-	なし	-	なし					㊸	オ	肺がん疑	医療の必要あり
139	-	なし	不変	-	なし					㊸	オ		
140	なし	なし	不変	○	なし					㊸	オ		
141	-	㊸	所見変化あり	○	㊸					㊸	オ		
142	-	なし	不変	-	なし					㊸	オ		
143	㊸	なし	不変	○	なし			㊸			ウ	腎腫瘍	治療中
144	-	㊸	所見変化あり	-	なし		㊸				イ		
145	㊸	-	なし	○	なし					㊸	オ		
146	なし	なし	不変	○	なし		㊸	㊸			イ		
147	-	㊸	所見変化あり	-	なし			㊸	㊸		ウ	石灰化	
148	なし	なし	不変	-	なし		㊸				イ		
149	なし	なし	不変	-	なし		㊸				イ		

症例番号	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度X 線所見	2008年度 CT	最新の所 見	ア,直接接 歴あり	イ,間接接 歴あり	ウ,家庭内 ばく露あり	エ,立入・屋 内環境ばく 露あり	オ,その他	ばく露歴分 類	備考(その他所見など)	備考(終了理由)
150	なし	なし	不変	-	なし				⊙		エ		
151	-	なし	不変	○	なし					⊙	オ		
152	-	なし	不変	○	なし					⊙	オ		
153	-	なし	不変	○	なし					⊙	オ		
154	②、③	①、②	①	○	①、②、④		⊙			⊙	イ	中皮腫疑	医療機関にてフォ ロー中
155	-	Ⓣ	所見変化あ り	-	なし			⊙		⊙	ウ	陳旧性炎症	
156	-	なし	不変	-	なし					⊙	オ		
157	Ⓣ	なし	不変	-	なし	⊙		⊙		⊙	ア		
158	-	なし	不変	-	なし					⊙	オ		
159	なし	なし	不変	○	なし			⊙			ウ		
160	-	なし	不変	-	なし	⊙					ア		
161	なし	なし	不変	○	なし		⊙			⊙	イ		
162	-	なし	不変	-	なし		⊙			⊙	イ		
163	-	なし	不変	○	なし		⊙			⊙	イ	非定型好酸菌症疑い	医療の必要あり
164	-	なし	不変	-	なし				⊙		エ		
165	なし	なし	不変	○	なし			⊙		⊙	ウ		
166	-	なし	不変	○	なし				⊙	⊙	エ		
167	-	なし	不変	○	なし					⊙	オ		医療の必要あり
168	-	なし	不変	-	なし	⊙					ア		
169	なし	-	なし	○	なし			⊙			ウ		
170	なし	なし	所見変化あ り	○	②	⊙	⊙				ア	手帳申請予定	
171	Ⓣ	なし	不変	○	なし			⊙		⊙	ウ		
172	なし	なし	不変	○	②		⊙				イ		
173	-	②	不変	○	②					⊙	オ		
174	Ⓣ	Ⓣ	所見変化あ り	○	なし					⊙	オ		
175	なし	なし	不変	-	なし	⊙				⊙	ア		
176	なし	Ⓣ	所見変化あ り	○	なし			⊙			ウ		
177	なし	なし	不変	-	なし		⊙				イ		
178	-	なし	不変	○	なし					⊙	オ		
179	-	なし	不変	-	なし			⊙		⊙	ウ		

症例番号	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度X 線所見	2008年度 CT	最新の所 見	ア.直接職 歴あり	イ.間接職 歴あり	ウ.家庭内 ばく露あり	エ.立入・塵 内環境ばく 露あり	オ.その他	ばく露歴分 類	備考(その他所見など)	備考(終了理由)
180	-	なし	不変	○	なし				◎	◎	エ		
181	㊸	-	なし	○	なし	◎				◎	ア		
182	-	㊸	所見変化あり	○	なし	◎				◎	ア	心不全	治療中
183	なし	-	なし	-	なし					◎	オ		
184	なし	なし	不変	-	なし	◎	◎	◎			ア		
185	②	②	所見変化あり	○	②	◎					ア		
186	なし	㊸	所見変化あり	○	なし		◎			◎	イ		
187	なし	-	なし	-	なし				◎	◎	エ		
188	-	㊸	所見変化あり	○	なし				◎	◎	オ		
189	-	なし	不変	○	なし				◎		エ		
190	-	なし	不変	○	なし				◎		エ		
191	-	②	不変	○	②					◎	オ		
192	-	なし	不変	○	なし					◎	オ		
193	なし	なし	不変	○	なし					◎	オ		
194	-	㊸	所見変化あり	-	なし	◎					ア		
195	②	②	所見変化あり	○	②		◎			◎	イ		
196	②	-	なし	○	なし					◎	オ		

A表(別表):2008年度受診していない方(過去に受診歴のある方)

症例番号	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度X 線所見	2008年度 CT	最新の所 見	ア.直接職 歴あり	イ.間接職 歴あり	ウ.家庭内 ばく露あり	エ.立入・塵 内環境ばく 露あり	オ.その他	ばく露歴分 類	備考(その他所見)	備考(終了理由)
1	㊸	-	受診せず	-	㊸	◎		◎	◎	◎	ア	肺炎腫	
2	なし	-	受診せず	-	なし			◎		◎	ウ		
3	なし	-	受診せず	-	なし	◎					ア		
4	㊸	㊸	受診せず	-	㊸	◎					ア	労災健康手帳の健診に 変更	
5	なし	-	受診せず	-	なし			◎		◎	ウ		
6	なし	-	受診せず	-	なし				◎		エ		
7	なし	-	受診せず	-	なし		◎	◎			イウ		
8	なし	-	受診せず	-	なし		◎		◎	◎	イエ		
9	なし	-	受診せず	-	なし					◎	オ		

症例番号	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度X 線所見	2008年度 CT	最新の所 見	ア直接職 歴あり	イ間接職 歴あり	ウ家庭内 ばく露あり	エ立入・屋 内環境ばく 露あり	オその他	ばく露歴分 類	備考(その他所見など)	備考(終了理由)
10	㉔、㉕	㉖	受診せず	-	㉖	⊙					ア	慢性炎症	
11	なし	なし	受診せず	-	なし					⊙	オ		
12	なし	-	受診せず	-	なし	⊙					ア		
13	㉖	-	受診せず	-	㉖	⊙				⊙	ア	胸腺肥大疑	
14	なし	-	受診せず	-	なし				⊙	⊙	エ		
15	なし	なし	受診せず	-	なし	⊙					ア		
16	なし	-	受診せず	-	なし					⊙	オ		
17	なし	-	受診せず	-	なし					⊙	オ		
18	なし	-	受診せず	-	なし					⊙	オ		
19	なし	-	受診せず	-	なし		⊙	⊙			イウ		
20	なし	-	受診せず	-	なし		⊙			⊙	イ		
21	㉖	-	受診せず	-	㉖					⊙	オ	右中葉炎症後線維化	
22	なし	-	受診せず	-	なし			⊙		⊙	ウ		
23	なし	-	受診せず	-	なし	⊙	⊙				アイ		
24	なし	-	受診せず	-	なし		⊙			⊙	イ		
25	なし	-	受診せず	-	なし					⊙	オ		
26	なし	-	受診せず	-	なし	⊙					ア		
27	なし	-	受診せず	-	なし					⊙	オ		
28	なし	-	受診せず	-	なし					⊙	オ		
29	なし	-	受診せず	-	なし	⊙				⊙	ア		
30	㉖	-	受診せず	-	㉖		⊙	⊙		⊙	イウ	陳旧性結核性胸膜炎	
31	㉔	-	受診せず	-	㉔	⊙					ア		
32	なし	-	受診せず	-	なし					⊙	オ		
33	なし	-	受診せず	-	なし	⊙					ア		
34	なし	-	受診せず	-	なし					⊙	オ		
35	なし	-	受診せず	-	なし			⊙	⊙		ウエ		
36	なし	-	受診せず	-	なし		⊙	⊙			イウ		
37	なし	-	受診せず	-	なし	⊙					ア		
38	㉖	-	受診せず	-	㉖			⊙	⊙		ウエ	両側巨大細胞、両側性 肺気腫	
39	なし	なし	受診せず	-	なし				⊙		エ		

症例番号	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度X 線所見	2008年度 CT	最新の所 見	A.直接職 歴あり	I.間接職 歴あり	ウ.家庭内 ばく露あり	エ.立入・屋 内環境ばく 露あり	オ.その他	ばく露歴分 類	備考(その他所見など)	備考(終了理由)
40	なし	-	受診せず	-	なし					⊙	オ		
41	なし	-	受診せず	-	なし					⊙	オ		
42	なし	なし	受診せず	-	なし	⊙					ア		
43	なし	-	受診せず	-	なし					⊙	オ		
44	なし	-	受診せず	-	なし			⊙		⊙	ウ		
45	なし	-	受診せず	-	なし					⊙	オ		
46	②	②	受診せず	-	②	⊙					ア		
47	なし	⑩	受診せず	-	⑩				⊙	⊙	エ	心拡大	
48	なし	-	受診せず	-	なし	⊙	⊙			⊙	アイ		
49	⑩	-	受診せず	-		⊙			⊙	⊙	アエ	気管支拡張症	
50	②	②	受診せず	-	②		⊙				イ		
51	②	②	受診せず	-	②	⊙					ア		
52	なし	なし	受診せず	-	なし					⊙	オ		
53	⑩	-	受診せず	-	⑩	⊙					ア	肺炎腫	
54	②	②	受診せず	-	②	⊙					ア		
55	②	②、⑩	受診せず	-	②、⑩	⊙					ア	胸膜肥厚	
56	⑩	⑩	受診せず	-	⑩	⊙					ア	無気肺	
57	なし	-	受診せず	-	なし					⊙	オ		
58	なし	なし	受診せず	-	なし	⊙					ア		
59	なし	なし	受診せず	-	なし	⊙					ア		
60	⑩	なし	受診せず	-	なし					⊙	オ	前縦隔小結節	
61	-	⑩	受診せず	-	⑩	⊙					ア	気管支拡張症 H20.8健康管理手帳申 請中	
62	-	④	受診せず	-	⑩				⊙		エ	肺がん疑	
63	-	なし	受診せず	-	なし	⊙					ア		
64	-	⑩	受診せず	-	⑩	⊙					ア	肺がん	H19.12肺がん手術 後定期検診してい る
65	-	⑩	受診せず	-	⑩	⊙					ア	胆石 右大動脈弓	
66	-	②	受診せず	-	②		⊙				イ		
67	-	なし	受診せず	-	なし					⊙	オ		
68	-	なし	受診せず	-	なし	⊙					ア		
69	-	なし	受診せず	-	なし	⊙					ア		

症例番号	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度X 線所見	2008年度 CT	最新の所 見	ア直接職 歴あり	イ間接職 歴あり	ウ家庭内 ばく露あり	エ立入・屋 内環境ばく 露あり	オその他	ばく露歴分 類	備考(その他所見など)	備考(終了理由)
70	-	なし	受診せず	-	なし					⊙	オ		
71	-	なし	受診せず	-	なし			⊙			ウ		
72	-	なし	受診せず	-	なし					⊙	オ		
73	-	なし	受診せず	-	なし					⊙	オ		
74	-	なし	受診せず	-	なし				⊙		エ		
75	-	なし	受診せず	-	なし	⊙					ア		
76	-	なし	受診せず	-	なし	⊙					ア		
77	-	なし	受診せず	-	なし					⊙	オ		
78	-	なし	受診せず	-	なし				⊙		エ		
79	-	なし	受診せず	-	なし					⊙	オ		
80	-	②、⑩	受診せず	-	②、⑩			⊙			ウ	間質性アスベストとは関係ないだろう	
81	-	なし	受診せず	-	なし		⊙				イ		
82	-	なし	受診せず	-	なし		⊙				イ		
83	-	なし	受診せず	-	なし	⊙					ア		
84	-	なし	受診せず	-	なし					⊙	オ		
85	-	なし	受診せず	-	なし	⊙					ア	COPD 肺気腫	
86	-	②、⑥、⑩	受診せず	-	②、⑥、⑩	⊙					ア	石綿肺	H2O. 2労災 健康 管理手帳取得によ り終了
87	-	なし	受診せず	-	なし	⊙					ア		
88	-	なし	受診せず	-	なし		⊙				イ		
89	-	②	受診せず	-	②	⊙					ア		
90	-	なし	受診せず	-	なし				⊙		エ		
91	-	なし	受診せず	-	なし			⊙		⊙	オ		
92	-	なし	受診せず	-	なし					⊙	オ		
93	-	なし	受診せず	-	なし				⊙		エ		
94	-	なし	受診せず	-	なし	⊙					ア		
95	-	なし	受診せず	-	なし					⊙	オ		
96	-	なし	受診せず	-	なし				⊙		エ		
97	-	⑩	受診せず	-	⑩			⊙			ウ	癌痕性変化	
98	-	⑩	受診せず	-	⑩				⊙		エ	肺炎炎症痕	
99	-	なし	受診せず	-	なし					⊙	オ		

症例番号	2006年度 所見	2007年度 所見	2008年度X 線所見	2008年度 CT	最新の所 見	ア.直接職 歴あり	イ.間接職 歴あり	ウ.家庭内 ばく露あり	エ.立入・屋 内環境ばく 露あり	オ.その他	ばく露歴分 類	備考(その他所見など)	備考(終了理由)
100	②、⑥	-	受診せず	-	②、⑥	●					ア		死亡
101	なし	-	受診せず	-	なし			●		●	ウ		
102	なし	-	受診せず	-	なし	●					ア		
103	②、③	-	受診せず	-	②、③	●				●	ア		
104	⑧	-	受診せず	-	⑧	●					ア		
105	⑥、⑧、 ⑨	-	受診せず	-	⑥、⑧、 ⑨					●	オ		
106	②	-	受診せず	-	②	●				●	ア		健康手帳取得済
107	②	②	受診せず	-	②	●					ア		H20.2月労災健康 管理手帳取得によ り修了
108	②、⑥	-	受診せず	-	②、⑥	●					ア		健康手帳取得済
109	⑥	-	受診せず	-	⑥	●				●	ア		
110	⑩	-	受診せず	-	⑩	●				●	ア		健康手帳取得済

注1:医学的所見については、胸部X線検査および胸部CT検査の結果を踏まえ、石棉ばく露に関連する可能性がある①～⑩及びその他の所見⑪(石棉ばく露に関連しない)を確認する。(重複含む)

- ①胸水貯留が認められる者
- ②胸膜プラーク(限局性の胸膜肥厚)が認められる者
- ③びまん性胸膜肥厚が認められる者
- ④胸膜腫瘍の疑いが認められる者
- ⑤胸膜下曲線陰影が認められる者
- ⑥肺野の間質影が認められる者
- ⑦円形無気肺が認められる者
- ⑧肺野の線状陰影が認められる者
- ⑨リンパ節の腫大が認められる者
- ⑩その他の所見が認められる者

注2:ばく露歴については、該当するものすべて●を記入(ア～オは重複可)

- ア. 直接石棉を取り扱っていた職歴がある者
 - イ. 直接ではないが、職場で石棉ばく露した可能性のある職歴がある者
 - ウ. 家族に石棉ばく露の明らかな職歴がある者で作業具を家庭内に持ち帰ることなどによる石棉ばく露の可能性が考えられる者
 - エ. 職場以外で石棉取扱施設や吹き付け石棉の事務室等に立ち入り経験がある者
 - オ. 上記ア～エ以外のばく露の可能性が特定できないもの(居住地や学校・職場等の周辺に石棉取扱施設がある場合も含む)
- (「具体的なばく露歴」の記入例)

注3:ばく露歴分類案については、各事案のばく露要因を1つに分類するもの。なお、複数のばく露歴がある者については、基本的には下記に従うものとする

- ア. 直接石棉を取り扱っていた職歴がある者
 - イ. 上記アに該当せず、直接ではないが、職場で石棉ばく露した可能性のある職歴がある者
 - ウ. 上記ア～イに該当せず、家族に石棉ばく露の明らかな職歴がある者や作業具を家庭内に持ち帰ることなどによる石棉ばく露の可能性が考えられる者
 - エ. 上記ア～ウに該当せず、職場以外で石棉取扱施設や吹き付け石棉の事務室等に立ち入り経験がある者
 - オ. 上記ア～エに該当しないもの
- 上記以外による分類が適当であると考えられる場合や判断が困難な場合には、症例番号と具体的な内容を記入し、具体的な分類については環境省と相談することとする。

注4:経過観察・終了の欄については、調査終了の場合に「終」とその理由を記入する

注5:備考欄については、特記事項を記入する
(例1:X線・CT以外の検査を実施した場合の検査項目の記入、例2:石棉救済制度や労災制度の認定や申請中である旨の記入 等)

B表:昭和33年～同61年に鳥栖市に居住していた者のばく露歴集計表

	ア.直接職歴あり	イ.間接職歴あり	ウ.家庭内ばく露あり	エ.立入・屋内環境ばく露あり	オ.その他	小計	うち女性
●						20	2
●	●					1	
●		●				2	
●			●			1	
●				●		19	6
●	●			●			
●	●			●		3	
●		●	●	●			
●		●		●	●	4	1
●			●	●	●		
●	●	●	●	●			
●	●	●		●	●	1	1
●	●			●	●		
●		●	●	●	●		
●	●	●	●	●	●		
	●					13	3
	●	●				1	1
	●			●			
	●			●		17	3
	●	●	●	●			
	●			●	●	3	2
	●			●	●	1	
	●	●	●	●	●		
		●				9	8
		●	●	●		2	2
		●		●	●	20	17
		●	●	●	●	2	1
			●	●		9	4
			●	●	●	14	8
				●	●	54	35
計*	51	40	43	29	137	196	94
うち女性*	10	10	32	15	73		

* 縦計については重複計上

B-2表：昭和33年～同61年に鳥栖市に居住していた者のばく露歴及び年齢階層別分類表

年齢別	計	ア. 主に直接職業		イ. 主に間接職業		ウ. 主に家庭内ばく露		エ. 主に立入・屋内環境ばく露	オ. その他	うち女性	うち女性
		うち女性	うち女性	うち女性	うち女性	うち女性	うち女性				
40歳未満	4	0	0	0	0	0	0	1	3	1	3
40～49歳	10	1	0	0	0	4	3	2	3	2	3
50～59歳	29	6	0	3	1	4	3	3	13	2	9
60～69歳	75	18	3	17	8	11	9	10	19	5	12
70～79歳	65	24	6	10	1	12	11	3	16	0	8
80～89歳	13	2	1	6	0	1	1	0	4	0	3
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	196	51	10	36	10	32	27	19	58	10	37

C表:昭和33年～同61年に鳥栖市に居住していた者に関するばく露歴と医学的所見のクロス集計表
(C-1 所見について)

	計	ア.主に直接 職歴		イ.主に間接 職歴		ウ.主に家庭 内ばく露		エ.主に立入・ 屋内環境ばく 露		オ.その他	うち女性	うち女性
		うち女性	うち女性	うち女性	うち女性	うち女性	うち女性	うち女性	うち女性			
石綿関連所見(疑いを含む)実人数	35	11	4	7	1	4	4	0	0	6	2	2
①胸水貯留あり	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
②胸膜プラークあり	34	10	4	7	1	3	3	0	0	6	2	2
③びまん性胸膜肥厚あり	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
④胸膜腫瘍疑いあり	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤胸膜下曲線様陰影あり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥肺野間質影あり	2	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0
⑦円形無気肺あり	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
⑧肺野の腫瘤状陰影あり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑨リンパ節の腫大あり	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑤または⑥が確認された者の実人数	2	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0

※①～⑨は重複計上含む

(C-2) 胸水貯留、胸膜ブランク、びまん性胸膜肥厚、胸膜下曲線様陰影、肺野間質影の所見が見られた者の年齢階層別分類表)

①胸水貯留

年齢別	計	うち女性	ア.主に直接 職歴	うち女性	イ.主に間接 職歴	うち女性	ウ.主に家庭 内ばく露	うち女性	エ.主に立入・塵 内環境ばく露	うち女性	オ.その他	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70～79歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80～89歳	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0

※細かい含む

②胸膜ブランク

年齢別	計	うち女性	ア.主に直接 職歴	うち女性	イ.主に間接 職歴	うち女性	ウ.主に家庭 内ばく露	うち女性	エ.主に立入・塵 内環境ばく露	うち女性	オ.その他	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	3	1	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0
60～69歳	14	2	8	0	3	1	0	0	0	0	3	1
70～79歳	12	6	7	4	1	0	2	0	0	0	2	0
80～89歳	5	1	1	0	3	0	0	0	0	0	1	1
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	34	10	18	4	7	1	3	3	0	0	6	2

※細かい含む

③びまん性胸膜肥厚

年齢別	計	うち女性	ア.主に直接 職歴	うち女性	イ.主に間接 職歴	うち女性	ウ.主に家庭 内ばく露	うち女性	エ.主に立入・塵 内環境ばく露	うち女性	オ.その他	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69歳	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
70～79歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
80～89歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0

※細かい含む

⑤胸膜下曲線様陰影または⑥肺野間質影

年齢別	計	うち女性	ア.主に直接 職歴	うち女性	イ.主に間接 職歴	うち女性	ウ.主に家庭 内ばく露	うち女性	エ.主に立入・置 内環境ばく露	うち女性	オ.その他	うち女性
40歳未満	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40～49歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50～59歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
60～69歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
70～79歳	2	1	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0
80～89歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
90～99歳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	2	1	0	0	0	1	1	0	0	0	1	0

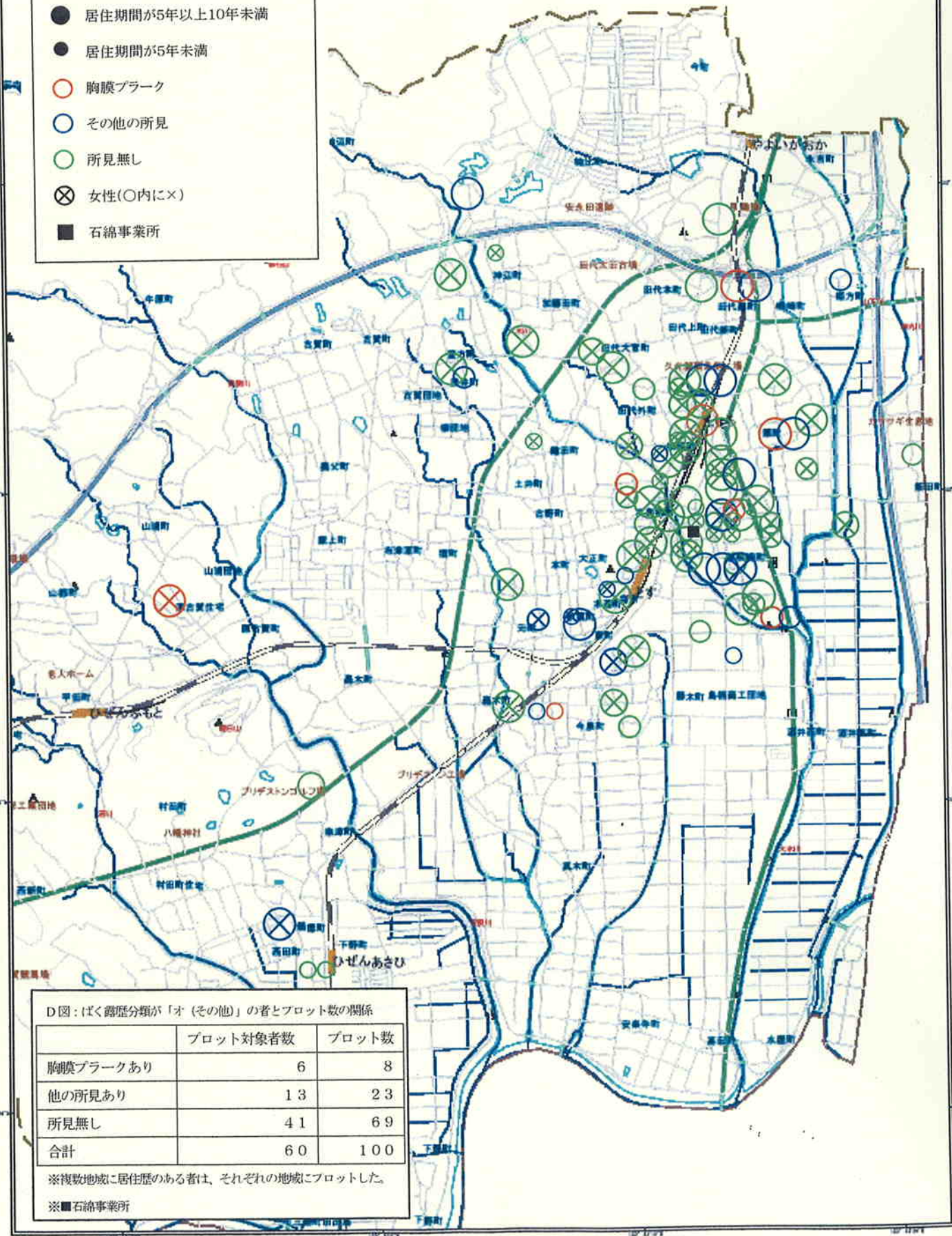
※縦い書む

(C-3 調査対象者の状況)

年齢別	計	うち女性	ア.主に直接 職歴	うち女性	イ.主に間接 職歴	うち女性	ウ.主に家庭 内ばく露	うち女性	エ.主に立入・置 内環境ばく露	うち女性	オ.その他	うち女性
経過観察者	174	83	42	7	33	7	26	23	17	11	56	35
調査終了者	22	11	9	3	3	1	6	5	2	1	2	1
合計	196	94	51	10	36	8	32	28	19	12	58	36

D図：ばく露歴分類が「オ（その他）」の者に関するプロット図

- 居住期間が15年以上
- 居住期間が10年以上15年未満
- 居住期間が5年以上10年未満
- 居住期間が5年未満
- 胸膜ブランク
- その他の所見
- 所見無し
- ⊗ 女性(○内に×)
- 石綿事業所



D図：ばく露歴分類が「オ（その他）」の者とプロット数の関係

	プロット対象者数	プロット数
胸膜ブランクあり	6	8
他の所見あり	13	23
所見無し	41	69
合計	60	100

※複数地域に居住歴のある者は、それぞれの地域にプロットした。
 ※■石綿事業所



石綿の健康リスク調査に参加し、医療の必要があると判断された者の診断経過について

平成19年度以前の石綿の健康リスク調査に参加し、医療の必要があると判断された者がその後、医療機関でどのような診断を受けているのか確認するため、本人や家族から承諾を得て医療機関に照会を行った結果、中皮腫疑い1人、肺がん1人、良性石綿胸水疑い1人が確認された。本人や家族に問い合わせを行ったところ、石綿救済制度や労災制度で認定された者は確認できなかった。

平成19年度に健康リスク調査へ参加し、医療の必要があると判断された者のその後の診断経過

対象者	計	うち女性	ア.主に直接 職歴	うち女性	イ.主に間接 職歴	うち女性	ウ.主に家庭 内ばく露	うち女性	エ.主に立入・ 屋内環境ばく 露	うち女性	オ.その他	うち女性
石綿関連疾患(疑いを含む)	2(2)		0		2(2)		0		0		0	
a 中皮腫	1(1)				1(1)							
b 肺がん												
c 石綿肺												
d 良性石綿胸水	1(1)				1(1)							
e びまん性胸膜肥厚												

※()は、疾患疑いを再掲

※肺がんについては、石綿以外の原因によるものも含まれている。

平成19年度の1人については、医療機関での診療は未受診であったが、平成20年度の健康リスク調査を受診し、要医療と判定され、その後医療機関でフォローしているところである。

平成18年度に健康リスク調査へ参加し、医療の必要があると判断された者のその後の診断経過

対象者	計	うち女性	ア.主に直接 職歴	うち女性	イ.主に間接 職歴	うち女性	ウ.主に家庭 内ばく露	うち女性	エ.主に立入・ 屋内環境ばく 露	うち女性	オ.その他	うち女性
石綿関連疾患(疑いを含む)	4	0	3		0		0		0		1	0
a 中皮腫												
b 肺がん	1											1
c 石綿肺												
d 良性石綿胸水												
e びまん性胸膜肥厚												

※()は、疾患疑いを再掲

※肺がんについては、石綿以外の原因によるものも含まれている。

平成18年度の4人については、1人は肺がんによる死亡が確認された。3人は医療機関での診療を未受診であった。3人のうち1人は、平成19年度に健康リスク調査を受診し判定は経過観察であったが、その後、石綿の健康管理手帳を取得している。

17年度	番号
18年度	
19年度	

石綿ばく露健康リスク調査問診票

年 月 日

※太枠のみ記入してください。

フリガナ	明・大・昭・平
氏名	男・女
現住所	〒
	生年月日
	年 月 日
	電話番号
	歳

あてはまる番号や□に○をつけてください。また、空欄はご記入ください。

この調査は、国の石綿対策における有用な資料となります。
本調査票の内容について、国及び実施自治体において個人情報等が特定されない形で利用することに同意していただけますか。 □ 同意する □ 同意しない

問1. この健康リスク調査を受ける理由は何ですか。(○をつけてください。)

- (1) 自分または家族が石綿を扱う仕事をしていた。
- (2) 石綿を扱う場所の近くに住んでいた。
- (3) 仕事以外で、身の回りにおいて石綿(製品、材料など)を扱うことがあった。
- (4) その他()

問2. あなたのこれまでの居住歴について、右のペーページの「居住歴」欄に記入してください。.....

問3. 本人の現在までの通学歴・職歴及び石綿を扱っていたご家族の現在までの職歴を別紙調査票

「①本人の通学歴、②本人の職歴、③家族の職歴」欄に記入してください。

問4. 仕事以外で石綿を吸い込んだ可能性はありますか。

- ある (その場所とその時の状況)
- なし □ わからない

問5. 現在までに、肺の病気がかかったことがありますか。

- ある → 1□ 肺結核 2□ 結核性胸膜炎 3□ 肺がん 4□ 慢性気管支炎
- 5□ じん肺(石綿肺) 6□ 間質性肺炎 7□ 肺気腫 8□ 原因不明の胸膜炎
- 9□ 原因不明の胸水 10□ その他の呼吸器の病気()
- なし

問6. 現在、何か症状がありますか。

- ある: 発熱・せき・呼吸困難・胸痛・その他()
- なし

問7. 家族で石綿関連疾患にかかった人はいますか。

- ある:(続柄) 中皮腫・肺がん・石綿肺・その他()
- なし

問8. あなたはタバコを吸いますか。

- (1) 吸わない (2) 吸う (3) 以前吸っていた
- () 歳から() 歳まで() 年間 1日に() 本吸う
- () 歳から() 歳まで() 年間 1日に() 本吸う
- () 歳から() 歳まで() 年間 1日に() 本吸う
- () 歳から() 歳まで() 年間 1日に() 本吸う

問9. これまでの胸部X線 1. 無 2. 有:時期(年 月 日)・医療機関名()

検査受診の有無 結果

問10. これまでの胸部CT 1. 無 2. 有:時期(年 月 日)・医療機関名()

検査受診の有無 結果

問11. その他石綿ばく露があったと思われる時の周辺環境など、わかっていることがあれば記入してください。

問診者

①昭和39年～61年に専任市に居住していた者	ばく露歴については、該当するものをすべてに○を記入(ア～エは重複可)
②上記①のうち、現在も市内に居住しているもの	ア. 直接石綿を取り扱っていた職歴がある()
③平成19年度の市の石綿健康診査受診者(①の重複含む)	イ. 職場で石綿ばく露した可能性のある職歴があるもの()
④上記以外の者	ウ. 家庭に石綿ばく露の明らかな職歴があるもの()
	エ. 石綿採取施設や吹き付け石綿の取扱業務に立ち入り経験がある者()
	オ. 上記ア～オに該当しない者()

○左のペーページ問1. (1) (2) (3) (4)のいずれかに○がついた場合お答え下さい。
受診者の家庭生活等についてあてはまる□に○をつけて記入ください(複数回答可)。

- 1□ 自分または家族が石綿を扱う仕事をしていた
- 2□ 石綿製品の製造加工作業や内職が自宅であった。 (年～ 年(通算) 年)
- 3□ 家族が石綿関連の仕事についており、道具や作業着、マスク等を家に持ち帰ったことがある。 (年～ 年(通算) 年)
- 4□ 家庭で石綿製品を使って日曜大工等をしたことがある。 (年～ 年(通算) 年)
- 5□ 石綿工場・鉱山の近くに住んでいたり、遊んでいたことがある [地域: (都道府県市町村名)] (年～ 年(通算) 年)
- 6□ 造船所の近くに住んでいたり、遊んでいたことがある。 [地域: (都道府県市町村名)] (年～ 年(通算) 年)
- 7□ 倉庫や建築材料の置場の近くに住んでいたり、遊んでいたことがある。 [地域: (都道府県市町村名)] (年～ 年(通算) 年)
- 8□ 自動車修理工場の近くに住んでいたり、遊んでいたことがある。 [地域: (都道府県市町村名)] (年～ 年(通算) 年)
- 9□ 幹線道路や大きな交差点の近くに住んでいたことがある。 [地域: (都道府県市町村名)] (年～ 年(通算) 年)
- 10□ 吹きつけ石綿のある建物の部屋で、過ごしたことがある。 (年～ 年(通算) 年)
- 11□ 工場に出入りしていたことがある。 (年～ 年(通算) 年)
- 12□ その他 () (年～ 年(通算) 年)
- 13□ いずれもない。 14 □ わからない。

○左のペーページ問2. 居住歴(出生時以降)についてご記入ください、

(記入例) 昭25 年から 昭31年	住所	備考
昭25 年から 年	○県△市○町××	
昭25 年から 年		
昭25 年から 年		

問3. 別紙調査票

○ 全受診者について記入をお願いします。(本校のみ本人が記入して下さい。それ以外は保健師が記入します。)
 これまでの通学歴、学校を卒業してから現在に至るまでの職業歴、石綿を扱っていたご家族の現在までの職業歴についてご記入願います。
 (在学中のアルバイト、戦時中の仕事など短期間の仕事もできる限り、記入願います。)

① 本人の通学歴

通学した時期 (年月～年月)	学校名	学校の所在地 (都道府県・市)	通学した時期 (年月～年月)	学校名	学校の所在地 (都道府県・市)
(記入例) S25.4-S50.6	〇〇小学校	〇県△市〇町××	3		
1			4		
2			5		

② 本人の職業(石綿との関連を詳しく把握しておくこと)

従事した時期 (年月～年月)	会社名	所在地	この期間で石綿 を扱っていたと 思われる時期	仕事の内容	保健師チェック欄 (⑥⑦以外は複数選択可)							
					①業種	②内容	③取扱材料	④近傍作業	⑤出入場所	⑥吹付部屋	⑦労災認定	
(記入例) S25.4-S50.6	〇〇産業(株)	〇県△市 〇町	(記入例) S25.4-S50.6	石綿の吹き付け作業 を担当していた	11	2	3	1	2	3	1	

③ 家族の職業(当時同居していた家族のうち、石綿を取り扱っていた方のみ記入して下さい。)

緑柄 父・母 兄弟	従事した時期 (年月～年月)	会社名	所在地	この期間で石綿 を扱っていたと 思われる時期	仕事の内容	保健師チェック欄 (⑥⑦以外は複数選択可)						
						①業種	②内容	③取扱材料	④近傍作業	⑤出入場所	⑥吹付部屋	⑦労災認定
	(記入例) S25.4-S50.6	〇〇産業(株)	〇県△市 〇町	(記入例) S25.4-S50.6	石綿の吹き付け作業 を担当していた	11	2	3	1	2	3	1

石綿ばく露による健康リスク調査紹介状

様式1

No. _____

委託医療機関 様

平成 年 月 日

鳥栖市長 橋本 康志

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます
 下記の方は、石綿ばく露の可能性があり健康リスク調査事業に同意されましたので、
 よろしくご高診ください。なお、ご面倒ですが精密検査の結果が判明しだい下記の結
 果報告書にご記入の上、胸部X線・CTフィルムのコピーと一緒にご返送ください。

氏名	(男・女)	生年 月日	T・S	年	月	日生
住所	市	町	番地	電話番号		

鳥栖市健康増進課 (保健センター)
 鳥栖市本町3丁目1496-1 TEL0942 (85) 3650

結果報告書

検査実施日 平成 年 月 日

検査内容 (複数可)	1.X線直接撮影 2.CT検査 3.その他 ()
胸部 X・p・CT 所見	所見なし 所見あり 1 胸水貯留 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 () 2 胸膜プラーク <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 () 3 びまん性胸膜肥厚 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 () 4 胸膜腫瘍 (疑) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 () 5 胸膜下曲線陰影など(疑) <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 () 6 肺野間質影 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 () 7 円形性無気肺 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 () 8 肺野腫瘤状陰影 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 () 9 リンパ節の腫大 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 () 10 その他の所見 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 ()
総合判定	1 異常なし 2 経過観察 3 要精査 () 4 要医療
確定診断名	診断名が確定した場合はご記入下さい。 1、診断なし 2、診断有 { a 中皮腫 b 肺がん c 石綿肺 d 良性石綿胸水 e びまん性胸膜肥厚 f その他の疾患() g 胸膜プラーク }
医療機関所在地 医療機関名 医師名 (印)	

石綿ばく露による健康リスク評価に関する調査受診券及び請求書

受診者氏名	大正 昭和 年 月 日 (男・女)	発行年月日	平成 年 月 日	
		発行番号		
住所	鳥栖市 電話番号	有効期限	平成21年1月31日	
下記の医療範囲の精査をお願いします。				
指定医療機関 様		鳥栖市長 橋本 康志		
診察・検査内容				
I. 基本共通事項(保険診療外で全額公費補助)				
		チェック	単価	小 計
A000	初診料	<input type="checkbox"/>	2,700	= _____
注6	電子化加算がある場合	<input type="checkbox"/>	2,730	= _____
A002	外来診療料	<input type="checkbox"/>	600 × _____ 回	= _____
	外来診療料(200床以上の場合)	<input type="checkbox"/>	700 × _____ 回	= _____
E002	単純撮影料	<input type="checkbox"/>	650 × _____ 回	= _____
E001	(上記に係る診断料)	<input type="checkbox"/>	850	= _____
4号	(デジタル加算)	<input type="checkbox"/>	150	= _____
通則4	画像診断管理加算 1	<input type="checkbox"/>	700	= _____
通則5	画像診断管理加算 2	<input type="checkbox"/>	1,800	= _____
	電子画像管理加算(フィルム費用の加算はできません)	<input type="checkbox"/>	600	= _____
	マルチスライス型以外	<input type="checkbox"/>	6,600	= _____
E200	胸部CT画像撮影料(マルチスライス型)	<input type="checkbox"/>	8,500	= _____
E203	(上記に係る診断料)	<input type="checkbox"/>	4,500	= _____
通則4	画像診断管理加算 1	<input type="checkbox"/>	700	= _____
通則5	画像診断管理加算 2	<input type="checkbox"/>	1,800	= _____
E400	フィルム代(半切 CT用)	<input type="checkbox"/>	292 × _____ 枚	= _____
	フィルム代(大角 CRレントゲン用)	<input type="checkbox"/>	241 × _____ 枚	= _____
	フィルム代(大四つ切り CRレントゲン用)	<input type="checkbox"/>	224 × _____ 枚	= _____
	フィルム代(半切 レントゲン用)	<input type="checkbox"/>	164 × _____ 枚	= _____
	フィルム代(大角 レントゲン用)	<input type="checkbox"/>	129 × _____ 枚	= _____
B009	診療情報提供料	<input type="checkbox"/>	2,500	= _____
				計 円
請求金額	I 基本共通事項			円
鳥栖市長 様 精密診断に要した請求額は、上記のとおりです。				
平成 年 月 日		所在地 名称 代表者		
		印		

※ レセプトを添付してください。

※ 請求分はレセプトにマーカーで印を付けて下さい。

鳥栖市健康増進課(保健センター)

鳥栖市本町3-1496-1

TEL0942(85)3650

石綿ばく露による健康リスク評価に関する調査受診券及び請求書

受診者氏名	大正昭和 年 月 日 (男・女)	発行年月日	平成 年 月 日
住所	鳥栖市	発行番号	
	電話番号	有効期限	平成21年1月31日

下記の医療範囲の精査をお願いします。
指定医療機関 様

鳥栖市長 橋本 康志

診察・検査内容

※ 医療機関における精密診断に係る医療の範囲の検査はできません。

II. 中皮腫及び石綿による肺がんが疑われた場合の事項(保険診療で自己負担分を補助)

コード	検査名	チェック	単価	小計
A000	初診料	<input type="checkbox"/>	2,700	= _____
注6	電子化加算がある場合	<input type="checkbox"/>	2,730	= _____
A002	外来診療料	<input type="checkbox"/>	600 × _____回	= _____
	外来診療料(200床以上の場合)	<input type="checkbox"/>	700 × _____回	= _____
E002	単純撮影料	<input type="checkbox"/>	650	= _____
E001	(上記に係る診断料)	<input type="checkbox"/>	850	= _____
4号	(デジタル加算)	<input type="checkbox"/>	150	= _____
通則4	画像診断管理加算 1	<input type="checkbox"/>	700	= _____
通則5	画像診断管理加算 2	<input type="checkbox"/>	1,800	= _____
	電子画像管理加算(フィルム費用の加算はできません)	<input type="checkbox"/>	600	= _____
	マルチスライス型以外	<input type="checkbox"/>	6,600	= _____
E200	胸部CT画像撮影料(マルチスライス型)	<input type="checkbox"/>	8,500	= _____
E203	(上記に係る診断料)	<input type="checkbox"/>	4,500	= _____
	造影剤を使用した加算	<input type="checkbox"/>	5,000	= _____
通則4	画像診断管理加算 1	<input type="checkbox"/>	700	= _____
通則5	画像診断管理加算 2	<input type="checkbox"/>	1,800	= _____
D303	胸腔鏡検査料	<input type="checkbox"/>	60,000	= _____
L008	麻酔料(マスク又は挿管)	<input type="checkbox"/>	61,000	= _____
	(重症時の場合は)	<input type="checkbox"/>	83,000	= _____
L009	麻酔管理料	<input type="checkbox"/>	9,000	= _____
D302	気管ファイバースコープ(BAL加算含)	<input type="checkbox"/>	17,000	= _____
D415	経気管肺生検法	<input type="checkbox"/>	33,000	= _____
D412	経皮的針生検法	<input type="checkbox"/>	16,000	= _____
D101	病理組織検査(検査料)	<input type="checkbox"/>	8,800	= _____
D101の2	〃 (免疫抗体組織加算料)	<input type="checkbox"/>	3,500	= _____
D104	〃 (病理診断料)	<input type="checkbox"/>	4,100	= _____
D419	胸水の採取(胸水採取料)	<input type="checkbox"/>	1,800	= _____
D102の2	〃 (細胞診検査料)	<input type="checkbox"/>	1,900	= _____
D009	腫瘍マーカー採血料	<input type="checkbox"/>	110	= _____
	検査を2項目	<input type="checkbox"/>	2,300	= _____
	検査を3項目	<input type="checkbox"/>	2,900	= _____
	検査を4項目以上	<input type="checkbox"/>	4,200	= _____
	生化学的検査 判断料	<input type="checkbox"/>	1,440	= _____
	検体検査管理加算	<input type="checkbox"/>	400	= _____
その他	薬剤(局麻)など	<input type="checkbox"/>	_____	= _____
E400	フィルム代(半切 CT用)	<input type="checkbox"/>	292 × _____枚	= _____
	フィルム代(大角 CRレントゲン用)	<input type="checkbox"/>	241 × _____枚	= _____
	フィルム代(大四ツ切り CRレントゲン用)	<input type="checkbox"/>	224 × _____枚	= _____
	フィルム代(半切 レントゲン用)	<input type="checkbox"/>	164 × _____枚	= _____
	フィルム代(大角 レントゲン用)	<input type="checkbox"/>	129 × _____枚	= _____
B009	診療情報提供料	<input type="checkbox"/>	2,500	= _____
				計 円
III. その他(医療保険適用外で全額公費補助)				
	意見書	<input type="checkbox"/>	20,000程度	= _____
	パラフィン施行検体検査料	<input type="checkbox"/>	19,000程度	= _____
				計 円

請求金額	II 中皮腫及び石綿による肺がんが疑われた場合	円
	III その他	円
請求金額		円

鳥栖市長 様
精密診断に要した請求額は、上記のとおりです。

平成 年 月 日

所在地
名称
代表者

印

※ レセプトを添付してください。

※ 請求分はレセプトにマーカーで印を付けて下さい。

鳥栖市健康増進課(保健センター)

鳥栖市本町3-1496-1

TEL0942(85)3650

指定医療機関名簿

病院名	住所
医療法人社団如水会今村病院	〒841-0061 鳥栖市轟木町 1523-6
古賀病院	〒841-0033 鳥栖市本通町 1 丁目 855-10
医療法人清明会 やよいがおか鹿毛病院	〒841-0005 鳥栖市弥生が丘 2 丁目 143 番地
独立行政法人 国立病院機構東佐賀病院	〒849-0101 みやき町大字原古賀 7324
久留米大学病院	〒830-0011 久留米市旭町 67 番地
医療法人天神会 古賀病院 2 1	〒839-0801 久留米市宮ノ陣 3-3-8

鳥栖市石綿健康対策専門委員会（読影会）委員名簿

	氏 名	役 職
1	工藤 祥	佐賀大学医学部放射線医学教授 (佐賀県佐賀県成人病検診管理指導協議会肺がん部会会長)
2	森永 謙二	大阪労働局 地方労災委員
3	加藤 收	佐賀社会保険病院院長
4	林 真一郎	佐賀大学医学部内科学講座呼吸器内科 准教授
5	荒井 澄夫	今村病院 健康管理センター長 (鳥栖市指定医療機関)
6	古賀 真貴子	古賀病院 内科医長 (鳥栖市指定医療機関)
7	枝國 信三	やよいがおか鹿毛病院院長 (鳥栖市指定医療機関)
8	小江 俊行	国立病院機構東佐賀病院呼吸器科医長 (鳥栖市指定医療機関)
9	川山 智隆	久留米大学医学部内科学講座呼吸器・神経・膠原病内科部門 講師 (鳥栖市指定医療機関)
10	宮川 洋介	医療法人天神会 古賀病院21副院長 (鳥栖市指定医療機関)
11	古川 次男	佐賀中部保健福祉事務所 保健監